

「キャッシュレス貧乏にならないお金の整理術」 横山 光昭 著 クロスメディア・パブリッシング 2019年12月発行

「私の推薦する本」の執筆という大役を担ってしまった私ですが、今まで本を読むという経験がほとんどありません。漫画なども読まない私がちゃんと読んだ本といえば、学校の教科書くらいになってしまいます。ただ、ここで教科書を紹介しても意味はありませんし、教科書の内容なんてほとんど記憶にありません。その他に読んだことがある本は何かと記憶をたどっていると、小学生で読書感想文を書くために読んだ本でした。しかし、その本の内容もうっすらとしか記憶にないため、時間があるときに読み直して、またの機会に紹介することにします。

では、今回皆さんに紹介する本は何がいいかと考えた結果、お金に関する本にしました。なぜお金の本にしたかと言いますと、前に会社勤めをしていた際、誰が持つて来たのかわかりませんが、職場になぜかお金の本が置いてあったのです。興味本位で手に取ってページをパラパラとめくると、これが意外に為になる内容で面白かったです。

そこで、今回書店に足を運んでお金の本を探していると、「キャッシュレス」という文字が目に入ってきた。キャッシュレス決済を乱用している私にはとても興味をひかれるタイトルで、ページ数も少なく、中身も本が苦手な私でも読めそうな感じだったので、この本を選びました。

前置きが長くなってしまいましたが、ようやくここから本の内容について紹介します。この本の著者である横山光昭さんは、ファイナンシャルプランナーとして家計の相談に乗っている、家計再生コンサルタントという、家計のプロです。多くの家計再生の経験から、キャッシュレス決済についての重要なポイントが、この本にはわかりやすく書かれています。特にキャッシュレス決済では、使ったお金が見えないことが一番の問題点であるため、お金の「見える化」について詳しく解説されています。家計簿のつけ方や、おすすめのキャッシュレス決済などが紹介されており、今すぐにでも実践できることがあります。

この本を読んだ私は、早速6月から家計簿アプリをダウンロードして、常に使ったお金をチェックしています。さらに、お小遣い制にすることを自ら進言して、無駄遣いを減らす努力をし、キャッシュレス決済は、使った額がわかりやすいプリペイド式のものを活用しています。

現代においては、キャッシュレス決済を利用している人がほとんどだと思います。その中で皆さんも将来、月末の請求額に驚いてしまう経験をする可能性が大いにあります。私も請求額に絶望したことが1度や2度ではありません。皆さんもこの本を手に取り、アルバイトで稼いだお金やお小遣いの使い方について、今から見直してみてはいかがでしょうか。

最後に、私はマイホーム購入を夢に、この本の内容を実践し続けたいと思っています。皆さんも将来のお金の使い方を考えてみてください。